

おれんじニュース

No.408

2024年5月



CONTENTS

月例山行案内	2
お知らせ	3
定期トレーニング	5
第45回定期総会	6
多良岳・前岳	7
カラ迫岳	8
岩宇土山	9
おれんじカレンダー	10

岳滅鬼峠へ

2024年	5月	6月	時間	場所
専門部会	25(土)	22(土)	13:30~14:30	西諫早公民館
全体集会			14:30~16:00	

5月



月例山行案内

部	自然,山行部	ひまわり部	自然,山行部
月/日(曜)	5/12(日)	5/24(金)	5/26(日)
山名(行事)	平尾台	矢岳	泉水山・大崩の辻・おにぎり山
地 図	苅田・行橋	雲仙	湯坪
集合場所	西諫早駅 6:30	緑地駐車場 9:00	西諫早駅 6:30
難 易 度	体力1 / 技術1	体力1 / 技術1	体力2 / 技術1
帰着時間	18:30	15:00	19:30
歩行時間	3.5h	3.0h	4.5h
交通手段	マイクロバス	マイカー	マイクロバス
宿泊施設	なし	なし	なし
温 泉	なし	なし	なし
参加費	4,000円	800円	5,000円
申込期限	5/5	5/21	5/19
集 約	今 坂	田 中	今 坂
備 考	カルスト台地の草原を歩き、羊群岩や季節の花々の観賞を楽しむ。	マンサクの野岳、妙見岳など雲山地の山なみが展望される。	大崩の辻は360度広く開けており、由布岳、涌蓋山くじゅう連山を一望できる。

6月

部	技術部	自然山行部	自然山行部	ひまわり部
月/日(曜)	6/2(日)	6/9(日)	6/23(日)	6/28(金)
山名(行事)	由布岳	平治岳	見返りの滝・作礼山	九千部岳
地 図	由布岳鶴見岳	大船山	相知	雲仙
集合場所	西諫早駅 6:30	西諫早駅 6:30	西諫早駅 7:00	緑地公園 9:00
難 易 度	体力2 / 技術2	体力2 / 技術1	体力1 / 技術1	体力2 / 技術1
帰着時間	19:00	20:00	17:00	15:30
歩行時間	5.0~5.5h	7.0h	5.0h	3.5h
交通手段	マイクロバス	マイクロバス	マイクロバス	マイカー
宿泊施設	なし	なし	なし	なし
温 泉	なし	なし	なし	なし
参加費	5,000	5,000	4,000	800
申込期限	5/26	6/2	6/16	6/24
集 約	堺、本多	今 坂	今 坂	田 中
備 考	ミヤマキリシマの花々と岩場を体感する。	定番のミヤマキリシマ縦走コース(吉部から男池)どちら廻りかは考慮中。	6月のアジサイ。ブルー、ピンク、緑など50種類、約4000株にもものぼる。九州一といわれる。	周辺の斜面にヤマボウシが広がる光景が目飛び込む。



事務局より

1. 第 45 回定期総会開催

4月6日(土) 13:30~16:00 西諫早公民館において第45回定期総会が開催されました。会長挨拶に続き、各部の議案(案)の説明後質疑応答を行い議案が賛成多数で採決されました。また、新役員を選出して承認されました。

2. 2024 年度新役員

顧問	: 川原慶紀	副会長	: 大久保瓢舟・福岡正廣
会長	: 鎗水律夫	副局長	: 福田清人
事務局長	: 工藤 学	会計監査	: 山下ちず子
会計	: 吉川春美	副部長	: 国分徳子・福田清人
技術研修部部长	: 堺 嘉孝	副部長	: 西 寿男
自然・山行部部长	: 今坂武敏	副部長	: 金丸 勝
ひまわり山行部部长	: 福岡正廣	評議員	: 鎗水律夫・福岡正廣
県連理事	: 福岡正廣・堺 嘉孝	労山基金	: 吉川春美
登山学校	: 鎗水律夫	会場予約・配送	: 山下文代
女性委員会	: 白石勝子	HP	: 鎗水律夫
おれんじニュース	: 編集委員会		

季節の花色々



サツマイナモリ



サバノオ



ヨゴレコノメソウ



ハマジンチョウ



ショウジョウバカマ

◇川原顧問が特別講演

3/17(日) 10:45~11:45 西諫早公民館。

第40回 真津山地区老連福祉大会で「世界最高峰エベレスト登頂体験談」を講演しました。

高所高峰登山では気圧低下と酸素不足で、徐々に体力が落ち、また正常な精神状態を保てない事、故に高度順応が必要である。これは、何年も水泳や長距離走で身体能力を高め、幾つもの高所登山を重ねる事が必要であり、直前には上下を繰り返しながら高度を上げて頂点に立つ。この遠征で学んだ事は「命の尊さ」と目標を持てば年齢は関係ないと言う事であると。

聴衆の方からは、このような登山家が近くに居るとは知らなかったとか、「命の尊さ」など心に深く響いたなどの感想が寄せられました。




◇ 県連より

- ・6月2日を中心にクリーンハイキング・・・6月に拘らなくてよい。
- ・6月末~7月初め国民平和大行進。(平和公園~三川内)
- ・6月12日(水) 登山学校委員会 沢登り事前講習会。
- ・7月28日(日) 登山学校委員会 多良山系の沢登り。



定期トレーニング

コンパニオンレスキュー

実施日	3月2日	ユマール登攀	ワイヤーナンキン	マッシャーによる登攀	全身ハーネス
場所	土師野尾ダム				
参加数	7名				

火曜登山

月日	2/6 大久保山	2/13 金毘羅岳	2/27 城山	3/12 五家原岳
人数・時間	12名・3.5h	15名・3.0h	7名・4.0h	11名・4.0h
概要	ゲートボール場P～登山口～岩場～取付道路～大久保山～台場～ゲートボール場P。低山なれど急坂、岩場、竹林があり面白い山だった。	参道登山口P～松尾社～上宮～車道～登山口P。参道は転石が多く慎重に上った。頂上付近は廃仏毀釈による頭部破損の仏像が多かった。	フレスポP～登山口～152m地点～頂上～座禅石～墓場～深堀神社～フレスポP。登山口から尾根まではゴミが散乱、頂上直下は急登りが続く	中尾根登山口P～五家原岳～仏の辻～中尾根登山口P。登山道は落葉で滑りやすく、所々に岩場もあり変化にとんだコースだった。頂上は霧で視界はなかった
備考	奇岩を越える 	金毘羅神社上宮 	頂上の八幡社 	中尾根の岩場を登る 

水曜登山

月日	3/6 九千部岳	3/13 井樋ノ尾岳	3/20 作礼山	3/27 雲仙岳
人数・時間	6名・6.0h	6名・5.0h	7名・5.0h	7名・4.0h
概要	田代原P～中尾根コース～九千部岳頂上～千々和側の林道～田代原P。このコースは岩場や奇岩の中をぬって登る面白さがある。	龍石権現P～井樋ノ尾岳～360m尾根～鉄塔～林道～上座P。車を上座にデポ、頂上から上座へのやせ尾根に行く。林道へは急坂だった。	栗ノ木登山口P～縦走路分岐～東峰～西峰～町境分岐～栗ノ木登山口。町堺分岐までは溝状のあるきにくい道が続く。東峰西峰とも展望良し	仁田峠P～妙見岳～国見岳～尾根～風穴～アザミ谷～仁田峠P。好天に恵まれ新緑と雲仙岳尾根は樹氷がみられ風があると寒かった。
備考	中尾根の奇岩 	井樋ノ尾岳 	作礼山 	雲仙岳の樹氷 

4月6日第45回定期総会

2024年4月6日(土) 13:30~16:00 西諫早公民館にて定期総会が開催されました。
会長あいさつに続いて以下の説明がありました。

1. 議案提案の説明

- (1) 2023年度活動のまとめ
- (2) 2024年度活動方針(案)
- (3) 2023年度会計報告及び監査報告
- (4) 2024年度予算(案)

2. 質疑応答・意見説明

(1)~(4)までの議案提案は、質疑応答の結果議案はすべて採決された。

3. 2024年度役員、県連担当役員、専門部長(2P 記載)について県連理事が1名未決定でしたが年度末に堺嘉孝さんに決定し採決されました。



会長挨拶



議案説明



新役員紹介挨拶

◇ 慰労会の開催



18時より諫早駅近くの居酒屋で会員29名参加により慰労会が行われました。
2023年度の反省と、2024年度の目標達成のための鋭気を養いました。また約3年ぶりのコミュニケーションの場で、各会員の交流が行われワイワイ、ガヤガヤと充実した2時間時間を過ごしました。



カンパイ



それでその…
フムフム?

3/22(金) 多良岳:前岳

行程

緑地公園 9:00～金泉寺林道入口 9:50～前岳 11:15～多良岳 12:00(昼食 30分)役の行者 12:50～六体地蔵 13:15～金泉寺林道入口 13:45～緑地公園 14:30

登山概要

金泉寺林道入口に車を止める。林道を1km歩くと右手に一ノ宮岳の標識が有り、ここから登ると登山道に突き当たる。左に行くと六体地蔵で、右が一ノ宮岳に行く道で10分ほど行くと前岳の登山口の標識があり、ここから急坂を登り前岳へ。このコースはツクシシヤクナゲの木が多く花が咲いた時にはとても綺麗なところ。前岳山頂には大きな石がある、狭くて展望なし。下って行くと鬼の岩屋と呼ばれている帽子のつばのような型の岩がある。次に座禅岩があり。ここから見る経ヶ岳、五ヶ原、雲仙などの眺めが素晴らしい。また岩場の真下にはマンサクが咲いていて、上から見る花も良かった。多良岳の山頂で昼食。その後、役の行者へ下り、六体地蔵の前を通り、鬼の門から10分ほど歩いていて、一ノ宮岳の分岐から下り金泉寺林道入口着。



座禅岩から見た経ヶ岳



参加者 福岡 金丸 白石 山下文 高田
今坂 高森 中井 山下ち

六体地蔵



一言感想

- *一部ですが初の逆コースでした。コース的には気に入りました。
- *程よく歩くリード、休憩タイムも良かったです。マンサクの花、ヤブツバキ鑑賞に、座禅岩からの視界バッチリ。多良山系に癒された山行でした。
- *天気に恵まれ展望よし、マンサク花あり、山の自然を満喫する事が出来ました。



マンサクと多良岳

3/31(日) カラ迫岳 (1,006m)

往路：6:40 本諫早駅→6:50 米庭→7:00 西諫早駅→諫早 IC →松原→7:55 金立 SA→8:20 鳥栖 JC
→8:40 八女 IC→星野村→9:50 登山口/10:10～10:35 分岐 A/東ルート～11:05 分岐 B～
11:15 分岐 C～11:30 カラ迫岳/下山～11:45 分岐 C/昼食

復路：12:05 分岐 C 出発/西ルート～12:35 分岐 A～13:55 登山口着/13:10→星野村散策/室山熊野
神社/茶の文化館→14:20 帰路→八女 IC→金立 SA→松原→諫早 IC→17:30 西諫早駅

参加者：今坂、高森、陣川、大原、山下ち、大久保
乾、浦、堺、松田、川野、西、工藤、福岡、吉崎



登山概要

カラ迫岳は八女市と日田市の境界に位置する。桜や石楠花が咲く登山口から、新緑が美しい溪流沿いを登る。苔むした山道脇には可愛いハルトラノオ、ネコノメソウ、シロキツネノ盃モドキ等の花がひっそりと咲いて、私たちの目を楽しませてくれる。溪流を渡る数か所の徒渉点を過ぎると、その先の東・西ルートの分岐 A がある。そこを東ルートへ進む。溪流から徐々に離れ急登を登って行くと、金採掘の坑口跡を見かける。更に急坂を登ると尾根道に出て視野が開け、先へ進むと分岐 B の T 字路に達する。日田市方向右とカラ迫岳方向左を示す道標がある。左へ進むと、登山道に割れた国境石が転々とある。更に登ると帰り道の西ルートとの T 字路の分岐 C に着く。右へ進みカラ迫岳を目指す。ひと登りすると岩場で狭い山頂に着く。曇天と黄砂で山並みの絶景は見えなかったが、釈迦岳、御前岳の稜線が見えた。分岐 C に戻り昼食をする。下山は周回路の西ルートを下る。檜や椎の自然林が茂る急坂道を下る、やがて分岐 A に着く。溪流沿いを下り登山口に到着。

帰りはバスで移動して、参道の 365 階段や杉の大木がある室山熊野神社と花満開の星野村を一望する茶の文化会館に立ち寄り、観光もできて楽しく帰路に就く。

一言感想

※カラ迫岳登山は適度な標高差と歩行距離、時間で心地良い汗をかき、楽しさと感動の山行でした。また、星野村の自然の豊かさを一望し心が癒されました。

※登山道の歩行距離は短く感じた。地元では見られない花もあり、また、山腹から湧き出る豊富な伏流水のきらめきを眺め、流れる水音に心が癒された山でした。

※登山沿道に咲く花々に暫し足を止める。溪流近くの岩傍で見かけた「シロ狐ノ盃モドキ」、赤い小さな口を開けた小鳥の様に可愛過ぎ。星野村の観光地巡りも楽しめて良かった。



岩宇土山 (1347m)

～福寿草を求めて～2024. 3. 3

登山概要: 岩宇土山の登山口は平家落人の五家荘、久連子川に沿って里の奥である。

登山開始後 700mの尾根へ止む無く直登し苦戦したが、尾根に上がると石灰岩の感じの良い尾根歩きとなった。

久連子岳へは数人がピストンした。岩宇土山へと向かう山頂手前で昼食。

石灰岩のゴロ岩の急登を喘ぎ喘ぎ登ると岩宇土山の山頂だ。山頂で記念撮影し、すぐにオコバ谷へと下る。針葉樹林帯のザラザラした道を標高 350m 50 分程下ると白萌平だ。お目当ての福寿草を堪能した。例年より少ないと言われながらも十分写真を撮ったりして休憩時間。最後は洪水災害で砂防ダム決壊した沢を渡渉したり、梯子で越えたりしながら岩宇土山登山口に皆無事に到着した。福岡参加の国分氏と「子守唄の里五木」で別れ帰路に就いた。

行程: 本諫早駅 6:10→米庭跡 6:20→西諫早駅 6:30→諫早 IC→松原 BS→金立 SA→宇城氷川 IC→久連子→岩宇土山登山口 11:00～岩宇土山山頂 14:00～14:10～上福根山分岐 14:16～オコバ谷～白萌平 15:03～15:13～オコバ谷登山口 15:58～岩宇土山登山口 16:30→諫早 IC 19:30



尾根への急坂を上る



杉林のザレ場を下る



渡渉したり



岩宇土山への登り



参加者: 今坂 宇田 (一般) 工藤 塚 福岡
福田 本多 松岡 浦 国分 陣川 山下ち



一言感想:

- ❖初めての福寿草を見られて、美しく可憐な花に感動しました。急登で歩き難い登山道でしたが、登った甲斐がありました。皆さんと御一緒出来て有難く思います。
- ❖最初の尾根への取付きは急登でしたが、何とか登り易い所を探し、強行突破しました
- ❖登山道が荒れていたのが急登の厳しさを味わった。
- ❖福寿草が少々終盤で気落ちしたが、仲間達との山歩きは楽しさのひと時でした。

4/14 県連 『春の花・自然観察会』

概

長崎県連の主催による自然観察会が4月14日に県民の森で開催されました。この森は西彼杵半島中央部にあり、382ha と広大な敷地のなかで芝生や森の癒し、キャンプ、アスレチック、川遊び、木工体験、天体観測等が楽しめる森林公園です。

参加者はカルチャー4名、あゆみ6名、オレンジ3名の総勢13名(女8、男5)。広すぎるが故のハプニングが集合場所の勘違い。全員揃ったところで、川原県連会長のご挨拶と計画説明のあと、カルチャーの塩田会長を講師に散策開始。天気は良し、暑くもなく寒くもなく、迷路のような散策路を講師の説明を聞きながら歩くのは気分爽快この上なし。木々の新芽が色とりどりで美しく、形もさまざまに可愛らしい。多様な緑の中に突然鮮やかなピンクのツクシシャクナゲが登場、大谷選手に負けないほどのスマホのカメラに囲まれる。池の水にはオタマジャクシがシッポをゆらゆら。落ち葉の中からギンリョウソウが顔を出す。「アオモジ」は卒業花、「カマツカ」は幹が固くて鎌の柄に、「カゴノキ」は鹿の子の模様からなどの説明になるほどと納得！そろそろ腹の虫が目覚めたころに格好の休憩場所あり、なんと！目の前にサクラソウの花がお出迎え、弁当の美味しさが数倍に。途中講師交代で、川原会長による山岳会ゆえの道歩き術、フィトンチッドを浴びながら川筋や丘を登ったり下ったり。「ホオノキ」群落の登場に自生樹か？の疑問、どうやら植樹ものらしい。やや疲れを覚えた頃に出発場所へ到着。楽しく満たされた自然観察会でした。

行程

10:20 県民の森東ゲートP2～10:45 みどり池～シャクナゲ団地～11:20 ヒメシャラの小路～11:39 水車小屋飛沫コース～11:50 炭焼き窯食事～12:25 飛沫コース～13:00 瞑想庵・瞑想の森・山桜の森～13:30 ホウノキ・芝生広場・山菜の森・薬草の森観察～とちの木団地・芝生運動広場・冒険アスレチック～14:00 解散



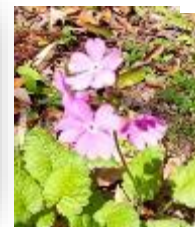
シャクナゲ



カゴノキ(鹿子の木)



ホオノキのつぼみ



サクラソウ



かりんの花

感想

- * ホオノキをはじめカゴノキ等たくさんの木の観察をしたのは初めてで参加してよかった。また花も鑑賞して楽しかった。念願がかないました。
- * 日曜日だったので駐車場は満杯、家族連れが多くアスレックスなど賑ってた。ただ集合場所が変更になり連絡が曖昧だったので、駐車場所に迷ったのは今後の課題として残る。自然観察会は好天に恵まれ、迷路のような散策路の中を新緑と花々を愛でて楽しめた。

おれんじカレンダー

5月			6月		
1	水	水曜登山 (自主)	1	土	コンパニオンレスキュー (技研部)
2	木	緑の地平線歩き (自主)	2	日	由布岳 (技研部)
3	金		3	月	
4	土		4	火	火曜登山 (自主)
5	日		5	水	水曜登山 (自主)
6	月		6	木	緑の地平線歩き (自主)
7	火	火曜登山 (自主)	7	金	
8	水	水曜登山 (自主)	8	土	
9	木	緑の地平線歩き (自主)	9	日	平治岳 (自然, 山行部)
10	金		10	月	
11	土	コンパニオンレスキュー (技研部)	11	火	火曜登山 (自主)
12	日	平尾台 (自然, 山行部)	12	水	水曜登山 (自主)
13	月		13	木	緑の地平線歩き (自主)
14	火	火曜登山 (自主)	14	金	
15	水	水曜登山 (自主)	15	土	
16	木	緑の地平線歩き (自主)	16	日	
17	金		17	月	
18	土		18	火	火曜登山 (自主)
19	日		19	水	水曜登山 (自主)
20	月		20	木	緑の地平線歩き (自主)
21	火	火曜登山 (自主)	21	金	
22	水	水曜登山 (自主)	22	土	専門部会 全体集会
23	木	緑の地平線歩き (自主)	23	日	見返りの滝・作礼山 (自然, 山行部)
24	金	矢岳 (ひまわり部)	24	月	
25	土	専門部会 全体集会	25	火	火曜登山 (自主)
26	日	泉水山・大崩の辻・おにぎり山 (自然, 山行部)	26	水	水曜登山 (自主)
27	月		27	木	緑の地平線歩き (自主)
28	火	火曜登山 (自主)	28	金	九千部岳 (ひまわり部)
29	水	水曜登山 (自主)	29	土	
30	木	緑の地平線歩き (自主)	30	日	
31	金				

川原間所掌 → 緑の地平線歩き (9:00)、コンパニオンレスキュー (第1土曜 9:30) 緑地公園集合

発行元	オレンジハイキングクラブ
発行責任者	鎗水 律夫
編集責任者	高田啓子
編集委員	工藤学、福田清人、吉原昌弘 西寿男、福岡正廣、陣川光子
発行年月日	2024/4/25
郵便振込口座	
ホームページ	http://orangehikingclub.com



オレンジ HP QR